

平成30年

第1回市議会定例会 議案第26号

平成29年度函館市病院事業会計補正予算（第2号）

第1条 平成29年度函館市病院事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第2条 平成29年度函館市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第2条第2号中「167,900人」を「158,478人」に、「243,000人」を「274,052人」に、「17,520人」を「13,614人」に、「14,337人」を「13,561人」に、「13,322人」を「12,397人」に、「22,599人」を「20,402人」に、同条第3号中「460.0人」を「434.2人」に、「1,000.0人」を「1,127.8人」に、「48.0人」を「37.3人」に、「59.0人」を「55.8人」に、「36.5人」を「33.9人」に、「93.0人」を「84.0人」に改める。

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 病院事業収益	20,915,983千円	△ 309,721千円	20,606,262千円
第1項 医業収益	17,978,880千円	△ 736,050千円	17,242,830千円
第3項 医業外収益	2,064,248千円	226,329千円	2,290,577千円
第4項 特別利益	796,027千円	200,000千円	996,027千円
	支	出	
第1款 病院事業費用	20,404,460千円	△ 40,516千円	20,363,944千円
第1項 医業費用	19,750,798千円	△ 42,057千円	19,708,741千円
第2項 高等看護学院費用	147,153千円	1,541千円	148,694千円

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	1,242,636千円	4,957千円	1,247,593千円
第2項 補助金	5,292千円	4,957千円	10,249千円

	支	出	
第1款 資本的支出	2,357,310千円	9,915千円	2,367,225千円
第1項 建設改良費	232,110千円	9,915千円	242,025千円

第5条 予算第8条中「8,974,305千円」を「9,015,329千円」に改める。

第6条 予算第9条中「基礎年金拠出金公的負担経費および追加費用に充てるため」を「基礎年金拠出金公的負担経費，追加費用，地域医療確保に要する経費および資金不足比率を経営健全化基準未満とするため」に，「274,244千円」を「667,850千円」に改める。

第7条 予算第10条中「5,745,811千円」を「5,678,737千円」に改める。

平成30年2月22日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

平成29年度函館市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出  
収 入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 病院事業収益			20,915,983 <sup>千円</sup>	△ 309,721 <sup>千円</sup>	20,606,262 <sup>千円</sup>	
	1 医業収益		17,978,880	△ 736,050	17,242,830	
		1 入院収益	12,745,464	△ 529,057	12,216,407	
		2 外来収益	4,460,846	△ 204,725	4,256,121	
		4 他会計負担金	403,624	△ 2,268	401,356	一般会計負担金を補正
	3 医業外収益		2,064,248	226,329	2,290,577	
		1 他会計負担金	844,075	1,633	845,708	一般会計負担金を補正
		3 他会計補助金	274,244	193,606	467,850	一般会計補助金を補正
		4 補助金	295,785	31,090	326,875	ドクターヘリ導入促進事業費補助金を補正
	4 特別利益		796,027	200,000	996,027	
		(第2目その他特別利益を第3目とし、第1目長期前受金戻入を第2目とし、第1目として次の1目を加える。)				
		1 他会計補助金		200,000	200,000	一般会計補助金

支 出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 病院事業費用			20,404,460 <sup>千円</sup>	△ 40,516 <sup>千円</sup>	20,363,944 <sup>千円</sup>	
	1 医業費用		19,750,798	△ 42,057	19,708,741	
		1 給与費	9,760,493	△ 1,493	9,759,000	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 賃金, 報酬, 法定福利費, 法定福利費引当金繰入額および退職給付費を補正
		2 材料費	5,843,460	△ 71,654	5,771,806	薬品費, 診療材料費, 患者給食費および医療用消耗備品費を補正
		3 経費	3,222,366	31,090	3,253,456	委託料を補正
	2 高等看護学院費用		147,153	1,541	148,694	
		1 給与費	111,824	1,541	113,365	給料, 手当等, 賃金, 報酬および法定福利費を補正

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資 本 的 収 入			1,242,636 <sup>千円</sup>	4,957 <sup>千円</sup>	1,247,593 <sup>千円</sup>	
	2 補 助 金		5,292	4,957	10,249	
		1 補 助 金	5,292	4,957	10,249	「エイズ治療拠点病院整備事業費補助金5,292千円」を 「エイズ治療拠点病院整備事業費補助金5,292千円 地方・地域センター機能強化事業費補助金4,957千円」に改め る。

支 出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資 本 的 支 出			2,357,310 <sup>千円</sup>	9,915 <sup>千円</sup>	2,367,225 <sup>千円</sup>	
	1 建 設 改 良 費		232,110	9,915	242,025	
		1 器 械 備 品 購 入 費	20,944	9,915	30,859	病院器械備品購入費「20,584千円」を「30,499千円」に改める。

# 平成29年度函館市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	243,255
減価償却費	833,112
固定資産除却費	9,271
長期前払消費税償却	98,237
貸倒引当金医業外繰入額	34,016
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,352
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,761
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,469
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	3,807
長期前受金戻入額	△ 1,226,602
支払利息	350,220
小計	378,376
利息の支払額	△ 350,220
未払消費税等の増減額	△ 937
業務活動によるキャッシュ・フロー	27,219

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 30,859
国庫補助金等による収入	10,249
長期貸付金の貸付による支出	△ 36,600
長期貸付金の返還による収入	5,400
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	1,231,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,180,134

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	4,420,000
一時借入金の返済による支出	△ 3,320,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,088,600
リース債務の返済による支出	△ 211,166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,199,766

資金増加額 (又は減少額)	7,587
資金期首残高	50,725
資金期末残高	58,312

給 与 費 補 正 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)			
補 正 後	損益勘定支弁職員	1	958	114,015	3,544,987	4,032,754	7,691,756	1,323,573	9,015,329
	資本勘定支弁職員								
	合 計	1	958	114,015	3,544,987	4,032,754	7,691,756	1,323,573	9,015,329
補 正 前	損益勘定支弁職員	1	1,012	119,139	3,589,032	3,976,666	7,684,837	1,289,468	8,974,305
	資本勘定支弁職員								
	合 計	1	1,012	119,139	3,589,032	3,976,666	7,684,837	1,289,468	8,974,305
比 較	損益勘定支弁職員		△ 54	△ 5,124	△ 44,045	56,088	6,919	34,105	41,024
	資本勘定支弁職員								
	合 計		△ 54	△ 5,124	△ 44,045	56,088	6,919	34,105	41,024

手 当 等 の 内 訳	区 分	管理職	扶 養	住 居	地 域	初 任 給	通 勤	単 身 赴 任	特 殊 勤 務	寒 冷 地	時 間 外	夜 間 勤 務	宿 日 直	期 末	勤 勉	児 童	小 計	退 職 手 当	合 計
		手 当	手 当	手 当	手 当	調 整 手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当			
	補 正 後	52,192	82,513	88,557	106,690	353,790	38,298	506	353,388	74,220	829,331	73,392	68,695	832,505	588,057	48,550	3,590,684	442,070	4,032,754
	補 正 前	50,496	81,442	92,595	109,312	363,664	38,983		377,175	75,921	562,237	76,332	85,107	836,115	551,633	48,725	3,349,737	626,929	3,976,666
	比 較	1,696	1,071	△4,038	△2,622	△9,874	△685	506	△23,787	△1,701	267,094	△2,940	△16,412	△3,610	36,424	△175	240,947	△184,859	56,088

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	△ 44,045	給与改定に伴う増加分	8,218	給与改定の状況 給料表の平均改定率 0.2% 給与改定実施時期 平成29年4月1日
		その他の増減分	△ 52,263	職員の変動及びその他の減
手 当 等	55,954	給与改定に伴う増加分	36,838	勤勉手当の0.1月引き上げ分等
		退職手当の増減分	△ 184,859	職員の変動及びその他の減
		その他の増減分	203,975	職員の変動及びその他の増

3 給料及び手当等の状況

(2) 初 任 給 (平成30年1月1日現在)

区 分		医 師	医 療 技 術 員	看 護 師	准 看 護 師	事 務	技 能 労 務	一 般 会 計 の 制 度						
		(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	医 師 (円)	医 療 技 術 員 (円)	看 護 師 (円)	准 看 護 師 (円)	事 務 (円)	技 能 労 務 (円)	
補 正 後	高 校 卒				161,300	147,100	144,500					142,600	147,100	144,500
	短 大 卒		165,800	197,100		159,800			159,800	168,600			159,800	
	大 学 卒	316,900	185,400			179,200		316,900	179,200				179,200	
補 正 前	高 校 卒				160,100	146,100	143,500					141,600	146,100	143,500
	短 大 卒		164,800	195,900		158,800			158,800	167,600			158,800	
	大 学 卒	315,700	184,400			178,200		315,700	178,200				178,200	

(3) 級別職員数

ア 行政職給料表適用職員

区 分	事 務	
	級	職員数(人) 構成比(%)
平成 30 年 1 月 1 日 現在	8 級	1 2.2
	7 級	2 4.3
	6 級	5 10.9
	5 級	
	4 級	12 26.1
	3 級	1 2.2
	2 級	12 26.1
	1 級	10 21.7
	再任用	3 6.5
	計	46 100

イ 技能労務職給料表適用職員

区 分	技 能 労 務	
	級	職員数(人) 構成比(%)
平成 30 年 1 月 1 日 現在	3 級	1 100
	2 級	
	1 級	
	再任用	
	計	1 100

ウ 医療職給料表適用職員

区 分	医 師		医 療 技 術 員		看 護 師		准 看 護 師		事 務		
	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	級	職員数(人) 構成比(%)	
平成 30 年 1 月 1 日 現在	8 級		8 級		8 級	1 0.2	8 級		8 級		
	7 級		7 級	1 0.6	7 級	2 0.4	7 級		7 級		
	6 級		6 級	5 3.0	6 級	12 2.0	6 級		6 級		
	5 級	7 6.9	5 級		5 級		5 級		5 級		
	4 級	9 8.9	4 級	22 13.1	4 級	64 10.9	4 級		4 級	2 12.5	
	3 級	33 32.7	3 級	10 6.0	3 級	54 9.2	3 級	15 55.6	3 級		
	2 級	28 27.7	2 級	74 44.0	2 級	283 48.2	2 級	9 33.3	2 級	11 68.7	
	1 級	24 23.8	1 級	54 32.1	1 級	164 27.9	1 級	1 3.7	1 級	3 18.8	
	再任用		再任用	2 1.2	再任用	7 1.2	再任用	2 7.4	再任用		
	計	101 100	計	168 100	計	587 100	計	27 100	計	16 100	

(既定の特殊勤務手当の説明を、次のとおり改める。)

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医療技術員	看 護 師	准看護師	事 務
給料総額に対する比率 (%)	10.0	31.0	1.4	7.5	7.0	0.2
支給対象職員の比率 (%) (平成 30 年 1 月 1 日 現在)	63.7	100.0	31.7	72.2	77.8	4.8
支給対象職員 1 人 当たり 平均支給月額 (円)	48,837	151,212	12,203	30,252	29,913	14,833
特殊勤務手当の名称	緊急診療待機手当, 夜間特殊業務手当, 地域医療手当, 医師等派遣手当, 分娩手当, 臨床研修医等指導手当, 教育指導手当, ドクターヘリ業務手当, 診療業務等手当, 診療相談等対応手当					

(既定の期末手当・勤勉手当の説明を、次のとおり改める。)

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職 制 上 の 段 階 , 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月(月分)	12 月(月分)			
本 年 度	( 1.05 ) 2.075	( 1.25 ) 2.325	( 2.3 ) 4.4	無 有	
前 年 度	( 1.025 ) 2.025	( 1.225 ) 2.275	( 2.25 ) 4.3	無 有	
一般会計の制度	( 1.05 ) 2.075	( 1.25 ) 2.325	( 2.3 ) 4.4	無 有	

※ ( ) 内は再任用職員の支給率

平成29年度函館市病院事業会計予定貸借対照表（当年度分）

（平成30年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

	千円		
(1)有形固定資産	34,227,450		
減価償却累計額	<u>△ 24,952,240</u>	9,275,210	千円
(2)投資その他の資産			
イ 長期貸付金	102,250		
貸倒引当金	△ 74,926		
ロ 出 資 金	148		
ハ 長期前払消費税	<u>552,123</u>		
投資その他の資産合計		<u>579,595</u>	
固定資産合計			9,854,805 千円

2 流 動 資 産

(1)現金預金		58,312	
(2)未 収 金	3,121,324		
貸倒引当金	<u>△ 45,942</u>	3,075,382	
(3)貯 蔵 品		31,718	
(4)短期貸付金		<u>10,247</u>	
流動資産合計		<u>3,175,659</u>	
資 産 合 計			<u><u>13,030,464</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1)企 業 債		15,178,000
(2)リ ー ス 債 務		586,161
(3)引 当 金		



イ退職給付引当金	千円 4,293,039	
引当金合計	千円 <u>4,293,039</u>	
固定負債合計		千円 20,057,200
4 流動負債		
(1)一時借入金	4,420,000	
(2)企業債	2,093,167	
(3)リース債務	169,852	
(4)未払金	1,282,090	
(5)前受金	25,570	
(6)引当金		
イ賞与引当金	451,812	
ロ法定福利費引当金	<u>85,754</u>	
引当金合計	537,566	
(7)その他流動負債	<u>59,394</u>	
流動負債合計		8,587,639
5 繰延収益		
長期前受金	7,431,692	
収益化累計額	<u>△ 6,793,985</u>	
繰延収益合計		<u>637,707</u>
負債合計		29,282,546
	資 本 の 部	
6 資本金		2,799,168
7 剰余金		
(1)資本剰余金	341,677	
(2)欠損金		
イ当年度未処理欠損金	<u>19,392,927</u>	

欠 損 金 合 計	千円 <u>19,392,927</u>
剰 余 金 合 計	千円 <u>△ 19,051,250</u>
資 本 合 計	<u>△ 16,252,082</u>
負 債 資 本 合 計	<u><u>13,030,464</u></u>

## 個 別 注 記 表

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 資産の評価基準および評価方法

貯蔵品 先入先出法に基づく原価法によっている。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

減価償却の方法 定額法によっている。

主な耐用年数 建物 6～47年

構築物 6～35年

医療用器械備品 3～20年

##### (2) リース資産

減価償却の方法 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産については自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 貸倒引当金

債権の不納欠損および償還の免除による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。なお、貸倒実績率については、不納欠損処理していない債権のうち、3年経過した債権を貸倒処理額とみなして算出している。

##### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度における退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる高等看護学院分を除く）。

##### (3) 賞与引当金および法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる高等看護学院分を除く）。

#### 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定をもって固定資産に整理し、20事業年度で均等額を償却している。

### II 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

#### 重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産および負債の額は、それぞれ461,005千円である。

### Ⅲ 予定貸借対照表（当年度分）に関する注記

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、11,094,360千円である。

### Ⅳ セグメント情報に関する注記

#### 1 報告セグメントの概要

病院事業会計は、市立函館病院、市立函館恵山病院、市立函館南茅部病院および市立函館病院高等看護学院を運営しており、各病院および高等看護学院で運営方針等を決定していることから、この4つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
函館病院	市立函館病院（函館市港町1丁目10番1号，病床数668床）の運營業務
恵山病院	市立函館恵山病院（函館市日ノ浜町15番地1，病床数60床）の運營業務
南茅部病院	市立函館南茅部病院（函館市安浦町92番地，病床数59床）の運營業務
高等看護学院	市立函館病院高等看護学院（函館市港町1丁目5番15号，定員210人）の運營業務

#### 2 報告セグメントごとの医業収益等

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

（単位：千円）

	函館病院	恵山病院	南茅部病院	高等看護学院	合計
医業収益	16,434,967	445,441	351,900		17,232,308
医業費用	17,805,651	682,152	566,297		19,054,100
医業損益	△ 1,370,684	△ 236,711	△ 214,397		△ 1,821,792
経常損益	△ 735,161	△ 13,945	△ 2,508	342	△ 751,272
セグメント資産	11,726,436	695,723	89,450	518,855	13,030,464
セグメント負債	27,684,874	709,006	374,189	514,477	29,282,546
その他の項目					
他会計繰入金 （収益的収入）	1,321,382	263,789	263,180	66,563	1,914,914
減価償却費	753,949	58,715	8,357	12,091	833,112
特別利益	973,273	2,016	8,909	11,829	996,027
特別損失	500	500	500		1,500
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	△ 300,136	△ 42,444	1,289	△ 11,513	△ 352,804

### Ⅴ リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### 1 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内 53,506千円

1年超 80,082千円

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

リース債務（流動負債）	169,852千円
リース債務（固定負債）	586,161千円

VI その他の注記

1 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

(1) 修学資金貸付金に係る貸倒引当金

当年度において、償還の免除による損失42,600千円を処理するため、貸倒引当金42,600千円を使用する。

(2) 未収金に係る貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損による損失8,294千円を処理するため、貸倒引当金8,294千円を使用する。

2 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として443,700千円を支給するため、退職給付引当金443,700千円を使用する。

3 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出のうち、前年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）として509,290千円を支給（支出）するため、賞与引当金および法定福利費引当金509,290千円を使用する。